

2020年7月31日

関係機関長 殿

学校法人 酪農学園

理事長 谷山弘行

[公印省略]

酪農学園大学 農食環境学群 食と健康学類 専任教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当学園では下記の要領で専任教員の公募を行うこととなりました。

酪農学園大学は「神を愛し、人を愛し、土を愛する三愛主義」、「健土健民」および「実学教育」を建学の柱とするキリスト教主義の大学であり、この理念に基づいた教育ならびに研究活動に理解を示し、教育研究に熱意ある方の応募を希望しています。

つきましては、貴関係諸機関等への周知方ならびに適任者の推薦および公募について、ご配慮くださいますようお願い申し上げます。なお、本学は男女雇用の均等化を推進しております。

謹白

記

1. 専門分野 「食品物理化学および食品工学」
2. 担当予定科目
 - (1) 基盤教育
 - ・基礎演習 I
 - ・その他、健土健民入門実習（農場実習）、酪農学園教育（建学原論）、キャリア教育の科目等を担当することがあります。
 - (2) 専門基礎教育
食品物理化学（2022年より開講予定）
 - (3) 専門教育
食品工学、食品総合実験（分担）、食品品質特性学実験（分担）、食品学実験・実習 II（管理栄養士コース）（分担）、専門ゼミナール I・II・III・IV、卒業論

文。なお食品物性学を担当することがあります。

(4) 大学院教育

大学院において指導資格取得後、修士・博士課程の関連分野科目の講義・演習・特別研究指導を担当することがある。

(5) 学内業務

入試業務、学生指導業務、その他各種委員を担当することがある。

3. 職名・人員

准教授 1名

4. 採用予定日

2021年4月1日

5. 応募資格

専門分野について：食と健康学類・食資源開発学コースは、研究開発・生産管理職や品質検査部門など食品関連産業分野で大いに活躍できる即戦力人材を育成するカリキュラム内容になっており食品製造に必要な知識の習得や加工実習を行うことで学際的かつ実践的な（実践的かつ持続可能な発展を追求する）人材を育成することを目標としています。このディプロマポリシーに基づき新規分野として食品物理化学および食品工学分野の専任教員を採用することとなりました。

具体的には、広い意味での食品物理化学および食品加工に伴う様々な物理化学的変化に着目した食品工学に関する教育研究に取り組むことが出来る方を求めています。現在はソフトマター物理化学を専門とされており今後食品分野の教育研究に携わることを希望している気鋭の研究者も歓迎します。

- (1) 酪農学園の建学の精神である「三愛主義」「健土健民」「実学教育」の理念に賛同できる方
- (2) 博士の学位を有する方
- (3) 上記専門分野について優れた研究業績があり、学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組むことができる方
- (4) 協調性があり、熱意を持って教育研究および学内業務に取り組める方

☆着任後は金田勇教授（食品物性学）と共同で研究室運営をしていただきます。

6. 応募期限

2020年9月3日（木）必着

7. 提出書類

(1) 履歴書（A4判本学様式第1号）

(2) 研究業績目録（A4判本学様式第2号）

著書および総説、学術論文、学位論文、その他報文、口頭(学会)発表、受賞・特許等、その他（主要な学術研究費の交付、エクステンション活動他）のリスト

※上記(1)、(2)は本学ホームページに掲載したものをダウンロードして使用下さい。

URL:<http://www.rakuno.ac.jp/> 「お知らせ」の該当募集案内

(3) 最近5年間の主要研究業績（査読付き学術論文）の別刷またはその写し（3編）
（英文論文の場合は和文の概要を添付して下さい）

(4) 学位記(博士)の複写物

(5) これまでの研究の概要と今後の研究に関する抱負（A4判1000字以内）

(6) これまでの教育の概要と着任後の教育研究に対する抱負（A4判1,000字以内）
（但し教育歴が無い場合は抱負のみで結構です。）

(7) 推薦書（書式自由）

自薦の場合：自薦書，および応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方2名の氏名および連絡先

他薦の場合：推薦書（2通）

8. 応募書類の作成について

(1) 履歴書（A4判、横書き、本学様式第1号）

① 高等学校以降の学歴、職歴、教育歴、取得学位、所属学会、E-mailアドレス、日中の連絡先・電話番号（携帯電話等）を記載、写真貼付、年号は西暦表記、自筆署名・押印する。

② 学歴は高校卒業時より記入する。外国における留学、研究歴を記入する場合は6ヶ月以上の滞在とする。

③ 学位は授与年月、学位名、授与された大学名、論文題名を記入する。

④ 職歴、教育歴は職名、所属機関名を明記する。

⑤ 所属学会（会員、役員などの区別）、関連資格および社会において関連する業

務・プロジェクトに参加した場合については、その活動なども記入する。

(2) 研究業績目録

次の区分に従って、年代の新しいものから順に番号を付して記入する。年号は西暦表示とする。

- ① 著書および総説：単著と共著を区別し、共著の場合は分担分を記入する。著者名、書名（分担の場合は執筆部分の章、節などの題目、開始と最終ページ）、出版社、発行年。
- ② 学術論文：査読誌への掲載論文。著者名（全著者）、題名、誌名、巻、開始と最終ページ、発行年。
- ③ 学位論文：題目、提出大学、報告年、報告番号、学位授与西暦年月日。
- ④ その他報文：大学の紀要・学術報告、研究会報告、試験場報告、業界雑誌、シンポジウムなどの掲載論文、翻訳出版物。①、②に準じて記載する。
- ⑤ 口頭（学会）発表：学会あるいはシンポジウム名、題名、開催地、開催年。
- ⑥ 受賞、特許等：受賞名、受賞年、授与者、団体名、特許取得状況などを記載する。特許は公開公報、特許公報を分けて記載すること。
- ⑦ 競争的資金の獲得状況
研究課題、交付年度、交付機関名および代表・分担の区別を記載する。

9. 応募書類提出先

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582

学校法人酪農学園 事務局総務課

担当：総務課長 浅井太一

電話：011-388-4111 (ext6110)、e-mail：t-asai@rakuno.ac.jp

※応募書類は（簡易）書留便として「食品物理化学教員応募書類在中」と朱書きして下さい。

10. 職務内容の照会先

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582

酪農学園大学農食環境学群食と健康学類

担当教員：金田 勇（学類長）

電話：011-388-4701、e-mail：kaneda-i@rakuno.ac.jp

園田 高広（農食環境学群長）

電話：011-388-4793、e-mail：tsonoda@rakuno.ac.jp

1 1. その他

- (1) 応募書類は本募集に必要な範囲でのみ利用します。また、提出された書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。
- (2) 給与等は、本学の給与規定によります。
- (3) 選考に係る面接の旅費は各自のご負担となります。

※spam-mail 対策のため、前記の e-mail アドレスは「@を大文字」で表示しています。

以上